そどもたちへの想にをめぐらせ、そどもたちとともに「新しい学び」を創る学校 福島県立市ぶくま支援学校



「自己理解 自己選択 自己決定 自己実現できる児童生徒の育成を目指して」

本校は福島県内で最も規模の大きな知的障がい特別支援学校です。学校経営・運営ビジョンに「想像から創造へ」 (子どもたちへの想いをめぐらせ、子どもたちとともに『新しい学びを創る学校』)をテーマに掲げ、児童・生徒が「なりたい自分」に近づくことができるよう自己理解・自己選択・自己決定・自己実現できる授業づくりに取り組んできました。

児童生徒の主体性を引き出しながら自己実現に向けての特別活動を軸とした取り組みを、授業やポスターにて発表いた しますので、ぜひご参加ください。

^{今和7年}12月12日(金)9:10~16:00

8:45	9:15	9:35	0:20	10:30	1:15	11:35 12:	00 12:4	¥5 I	3:00 13:30	13:40) 15:25	5 15:5	55
受付	開会式 概要説明 (体育館)	授業公開 (各教室)	休憩	授業公開 (各教室)	休憩・移動	授業者と の質疑 応答 (体育館)	昼食 (体育館)	概要説明	ポスター 発表 (体育館)		講演会 (体育館)	セッション	閉会式

福島県立あぶくま支援学校 担当:教務主任 笹山 清美

〒963-0714 福島県郡山市中田町赤沼字杉並139番地 💿 ま乗し込みはこちら

TEL: 024-956-1910 E-mail: abukuma-sh@fcs.ed.jp



学校ホームペー

〇授業公開(各教室)

2校時:9時35分~10時20分

学部·学年·組	教科·単元題材名	授業者	
小学部 4年2・3組	生活単元学習「身近な仕事を知ろう」	加藤 聖子	
中学部 3年3・4組	生活単元学習「なりたい自分グラフをつくろう」	室井 志保	
高等部基礎作業班 農園芸グループ	作業学習「収穫の喜びを感じよう」	川口 政圭	
高等部基礎作業班 紙すきグループ	作業学習「自分の役割を考えて取り組もう」	五十嵐 樹	
高等部基礎作業班 手芸グループ	作業学習「出来高を意識して取り組もう」	命長かほる	
高等部基礎作業班 リサイクルグループ	作業学習「リサイクルについて学ぼう」	江田 桃子	

3校時:10時30分~11時15分

学部·学年·組	教科·単元題材名	授業者	
小学部 I 年3・4組	生活単元学習「みてみて!ぴかぴか光遊び」	諏江	詩織
小学部 5年2・3組	生活単元学習「見てきた仕事を紹介しよう」	佐藤 川原	舞杜 咲弥
中学部 I 年 4 組	生活単元学習「なりたい自分を考えよう」	富田	靖隆
中学部 2年 I・2・3組	外国語「外国の文化を知ろう」	要田 岩船	幸洋 優真

2.3校時:9時35分~11時00分

高等部·作業班	教科·単元題材名	授業者代表
農園芸班	作業学習「製作活動をしよう」	黒澤 智美
産業班	作業学習「箱折り、箸入れをしよう」	大竹 涼
清掃班	作業学習「校外清掃をしよう」	小川 隆博
総合サービス班	作業学習販売活動をしよう」	小野 理恵
家庭班	作業学習「販売活動をしよう」	新田 真弓
工芸班	作業学習「製品を販売しよう」	渡部あゆみ
木工班	作業学習「木工班を運営しよう」	神保紗耶香
窯業班	作業学習「製品づくりをしよう」	遠藤 遥

○授業者との質疑応答 | | 時 35 分~ | 2 時 00 分 (体育館)

○本校の概要説明 12時45分~13時00分(体育館)

○ポスター発表 I3時00分~I3時30分(体育館)※小学部3事例、中学部3事例、高等部6事例※I5分の発表を2回行います。

○講演会&セッション 13 時40 分~15 時55 分(体育館)演題「なりたい自分の実現に向けて、児童生徒のよさや強みをどう生かしていくか」講師 弘前大学大学院教授 菊地 一文 氏

これまでの実践については、本校ホームページのほかに、福島県教育委員会公式ホームページ「note」にも掲載しておりますので、ぜひ御覧ください。 https://abukumash-shs.note.jp/all

